

地方独立行政法人静岡市立静岡病院第3期中期目標(案)に係るパブリックコメント(市民意見提出手続)における意見等の概要及び意見等に対する市の考え方について

意見等概要			市の考え方	目標に反映
区分	意見等要旨	件数		
1 全体	<p><中期目標案に共感できる理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsが4つ含まれているから ・話題のSDGsを取り入れているから。 ・市内で高度医療を提供している病院として適切な意見だと思うから ・明確でわかりやすいから ・真っ当な目標だから ・静岡市立病院の強みを活かした目標であったため ・地元の人が安心できるような案だから ・今後も市民のために頑張ってくれそうだから ・静岡病院はハートセンターなどの強みと、市民にとって断らない救急であると言う安心感がありそれを生かしていくのはとても良いと思う 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・市としては、今後も静岡病院が、病院としての強みを生かし、市民が安心して生活できるよう、地域医療の中心的な役割を果たしてほしいという思いから中期目標案を作成しました。 ・中期目標案の前文にも記載のとおり、病院事業はSDGsの目標3“すべての人々に健康と福祉を”を体現する事業です。“持続可能な地域医療の実現”のためにも、静岡病院には引き続き、医療の提供に加えて、患者サービスの向上、職場環境の充実など幅広く取り組んでいただきたいと思います。 	
2 第2-1(2) 静岡病院が担うべき医療	<p><中期目標案に共感できる理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器系やがん医療、救急体制など、静岡の特色が生かされていて、地域にとってもいい目標だと感じた。医療従事者の人材確保や教育、時間外労働規制など、働きやすい環境という目標があることで患者へのサービスを向上できるのでいいと思った。 	1		
3 第2-1(2) 静岡病院が担うべき医療	<p><中期目標案に共感できる理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡市民のためによりよい病院にしようとする姿勢が強く伝わってくるから。特に断らない救急医療の継続という点が心強いと感じたから。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も静岡病院には、地域の方々の安全・安心のため、市の救急医療における中心的な役割を果たしていくことを期待しており、中期目標案にその旨、記載しております。 	
4 第2-1(2) 静岡病院が担うべき医療	<p><中期目標案に共感できる理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡病院の強みの一つは救急車の応需率だと思います。強みを活かし、いつでも受け入れてくれる地域の方々の安心と、高度な医療技術を提供できることが目標に表現されてるからです。 	1		
5 第2-4(3) 市民への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡病院が新型コロナ患者の治療だけでなく、救急医療や心臓病やがんの治療を頑張っていることがわかりました。 ・市民にとって一番欲しい情報は、静岡病院に行くところのような治療を受けれるか、ということだと思います。今後も、ホームページなどで治療の内容や病気の情報が市民にわかりやすく伝えていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にとってより身近で有用な情報は、「診療・治療実績」や「疾病」であると考え、市民への情報提供をする事項については、「病院の診療・治療実績、疾病、経営状況に関する情報等」の順番で記載することとしました。 	○
6 第3-2 教育研修の充実 第3-3 職員の勤務意欲の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の達成状況が具体的に示されないと、今回の目標の実抜性が判断できない。 ・教育研修の充実、職員の勤務意欲向上とは具体的に何をするのかわからない。具体性を欠いているから判断のしようがない。 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・中期目標案は第3期(令和5年度～8年度)の静岡病院の大きな方向性を示すものです。 ・市は昨年度の静岡病院の業務実績を、計画どおり進捗していると評価し、その内容を踏まえ今回の中期目標案を策定しています。なお、昨年度の業務実績や市の評価等につきましては、市ホームページで公表しています。 ・今回、策定する中期目標を受けて、今後、静岡病院が中期計画を策定します。その中で、「教育研修の充実」、「職員の勤務意欲向上」等に関するより具体的な取組が示されていくこととなります。 	